

返還誓約書・保証依頼書 及び保証変更の場合の訂正例について

本紙では、返還誓約書（人的保証選択者）・保証依頼書（機関保証選択者）及び保証変更の場合の訂正例について、訂正内容別の訂正例（奨学生本人成年用）を紹介いたします。なお、返還誓約書の取扱いの詳細については、「貸与奨学金 奨学事務の手引 第8章」を、保証の変更の詳細については、「人的保証から機関保証への変更の手引」をご参照ください。

～目次～

<人的保証>

- 1. 【返還誓約書】 訂正なし
- 2-1. 【返還誓約書】 奨学生本人 住所訂正の場合（電話番号訂正の場合） …2-2. 【様式25-1】 も併せて参照
- 3. 【返還誓約書】 奨学生本人 氏名訂正の場合
- 4. 【返還誓約書】 奨学生本人 生年月日訂正の場合（性別訂正の場合）
- 5-1. 【返還誓約書】 連帯保証人・保証人 住所訂正の場合（電話番号訂正・生年月日訂正・続柄訂正・勤務先訂正） …5-2. 【様式25-1】 も併せて参照
- 6-1. 【返還誓約書】 連帯保証人・保証人 氏名訂正の場合 …6-2. 【様式25-1】 も併せて参照
- 7. 【返還誓約書】 連帯保証人・保証人 署名・押印訂正の場合
- 8-1. 【返還誓約書】 連帯保証人・保証人 人物変更の場合 …8-2. 【様式25-1】 も併せて参照

<機関保証>

- 9-1. 【返還誓約書】 （機関保証）本人以外の連絡先情報訂正の場合 …9-2. 【様式25-1】 も併せて参照
- 9-3. 【保証依頼書】 訂正の場合

<保証変更の場合> ※保証の変更の詳細については、「人的保証から機関保証への変更の手引」をご参照ください。

- 10-1. 【返還誓約書】 人的から機関への保証変更の場合 …10-2. 【様式25-1】 も併せて参照
- 10-3. 【保証の変更依頼書】 訂正の場合

1. 【返還誓約書】訂正無し



印紙税は
5条に
よる
必要
あり
ません

617940 073 002499
21100955XA0000002#

返 還 誓 約 書
(兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)

【第一種人的保証】

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿
私は、独立行政法人日本学生支援機構学貸貸与金を下記のとおり借用いたします。
つきましては、独立行政法人日本学生支援機構貸与奨学規程その他の諸規程によって
確認した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにしがたい返還することを誓約し
ます。独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という）に提出した個人番号について
は、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。また、裏面の「個人信用
情報同意事項」を承認し、同意します。なお、私が借用した学貸貸与金は、
第一種奨学金（無利息）であり、人的保証を選択しました。家計支持者として個人番号を提
出している連帯保証人は、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。

令和 XX 年 4 月 1 日

借入金額	¥	2	4	4	8	0	0	0
------	---	---	---	---	---	---	---	---

奨学生 本人	奨学生番号	6XX-XX-XXXXXX	CD	7	001	採用種別	予約
	在学校	日本学生支援大学					
貸与 条件 (予定)	住所 〒	135 - 8630	東京都江東区青海 2-2-1				
	電話番号	03-XXXX-1111	携帯電話番号	090-XXXX-6666			
返還 条件 (目安)	氏名 (奨学 太郎)	フリガナ	ショウガ タロウ				
	署名	奨学 太郎					
返還 条件 (目安)	性別	男	平成 XX 年 11 月 11 日生				
	貸与期間	20XX 年 4 月～ 20XX 年 3 月	貸与月数	48 月	貸与月額	51000 円	
返還 条件 (目安)	返済期日	毎月 27 日	返済回数	180 回	初回割賦金	13600 円	
	月賦返済 1	月賦返済選択時の総支払い額	2448000 円				
返還 条件 (目安)	併用返済 2	併用返済選択時の総支払い額	2448000 円				

	返 還 期 日	返済回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金
月賦返済	毎月 27 日	*** 回	*** 円	*** 円	*** 円
併用返済	月賦返済選択時の総支払い額	*** 回	*** 円	*** 円	*** 円
併用返済	半年賦分 毎年 1・7 月の 27 日	*** 回	*** 円	*** 円	*** 円
併用返済	併用返済選択時の総支払い額	*** 回	*** 円	*** 円	*** 円

※返済の方法は、本返還誓約書で選択された「月賦返済」又は「月賦・半年賦併用返済」とします。但し、右いずれの返済方式が「所得連動返済方式」の場合は、「月賦・半年賦併用返済」は選択できません。割賦金額等は予定であり、確定した金額は、貸与終了後に通知するものとします。返済回数と割賦金額の計算方法は、「奨学生のしおり」に記載してあります。

※給付奨学金の支給対象者が第一種奨学金の貸与を受ける際の借入金額については、裏面【返還誓約書記載事項について】の3を参照してください。

※人的保証とは連帯保証人及び保証人による保証を受ける制度。機関保証とは保証機関による保証を受ける制度をいいます。

※機構は、奨学金の貸与を受けていた者が奨学生としての身分を失った場合には、「借入金額」として貸与した奨学金の総額を貸与する義務を負わないものとします。

※ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金貸与業務（返還業務を含む。）のために利用されます。

この利用目的の適正な範囲内において、当該情報（奨学金の返還状況に関する情報を含む。）が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重要受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

※第一種奨学金において、下には「定額返還方式（貸与額に応じた返還回数で算出された割賦金で返還する方式）」又は「所得連動返済方式（機構が所得に連動して算出した割賦金で返還する方式）」のうちから、あなたが選択した返済方式が印字されています。

※第二種奨学金においては、全て貸与額に応じた返還回数で算出された割賦金で返還する方式による返済となります。

【提出用】

〔定額返還方式（猶予年限特例）〕※裏面（項番 22）参照

※本人が未成年者（18歳未満）の場合には、親権者が返還誓約書の記載内容及び機構の読取料を確認し、同意のうえ、所定の欄にそれぞれ署名してください。親権者とは、民法に定められた親権者のことです。親権者がいない場合には、未成年後見人が同様に署名してください。

連帯保証人	住所 〒 162 - 8431 東京都新宿区市谷本村町 10-7	電話番号 03-XXXX-0000 氏名 (奨学 一郎) 署名 奨学 一郎	携帯電話番号 090-XXXX-9999 フリガナ ショウガ イチロウ	実印
保証人	住所 〒 153 - 8503 東京都目黒区駒場 4-5-29	電話番号 03-XXXX-9999 氏名 (機構 明子) 署名 機構 明子	携帯電話番号 090-XXXX-8888 フリガナ キコウ アキコ	実印
	住所 〒 - 電話番号 氏名 署名	住所 〒 - 電話番号 氏名 署名	住所 〒 - 電話番号 氏名 署名	住所 〒 - 電話番号 氏名 署名

添付書類

- ・連帯保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）
- ・連帯保証人の「収入に関する証明書類」（コピー可）（例：源泉徴収票、市区町村発行の所得証明書等）
- ・保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）



学校番号	104900
区分	00
学部学科	2006
学籍 No	123456

※「借入金額」は、本人の選択した月額で貸与終了（予定）月まで借用した場合の金額が表示されています。「借入金額」は貸与中の本人からの届出等により、増減する場合があります。

20XX/04/XX
000001 (20XX/04)

※ 未成年用には親権者欄があります。

2-1. 【返還誓約書】奨学生本人 住所訂正の場合（電話番号訂正の場合）

<奨学生本人の住所訂正の場合> <奨学生本人の電話番号訂正の場合>

- (1) 返還誓約書に印字されている本人住所を二重線で削除し、訂正後の情報を記入する。
- (2) 「返還誓約書記載事項訂正届（様式25-1,様式25-2）」の必要事項を記入し返還誓約書に添付する。

※ <奨学生本人の電話番号訂正の場合> も同様です。

奨学生番号	6XX-XX-XXXXXX	CD	7	001	採用種別	予約																									
在学学校	日本学生支援大学																														
住所	〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-2																														
電話番号	03-XXXX-1111	携帯電話番号	090-6666-XXXX																												
氏名	(奨学 太郎)																														
署名	奨学 太郎																														
生年月日	平成 XX 年 11 月 11 日生 性別 男																														
返済の条件	<table border="1"> <tr> <th>返済の条件</th> <th>返済の回数</th> <th>初回割賦金</th> <th>割賦金</th> <th>最終割賦金</th> </tr> <tr> <td>20XX 年 4 月～ 20XX 年 3 月</td> <td>48 回</td> <td>51000 円</td> <td>244800 円</td> <td>244800 円</td> </tr> <tr> <td>20XX 年 4 月～ 20XX 年 3 月</td> <td>48 回</td> <td>51000 円</td> <td>244800 円</td> <td>244800 円</td> </tr> <tr> <td>20XX 年 4 月～ 20XX 年 3 月</td> <td>48 回</td> <td>51000 円</td> <td>244800 円</td> <td>244800 円</td> </tr> </table>						返済の条件	返済の回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金	20XX 年 4 月～ 20XX 年 3 月	48 回	51000 円	244800 円	244800 円	20XX 年 4 月～ 20XX 年 3 月	48 回	51000 円	244800 円	244800 円	20XX 年 4 月～ 20XX 年 3 月	48 回	51000 円	244800 円	244800 円					
返済の条件	返済の回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金																											
20XX 年 4 月～ 20XX 年 3 月	48 回	51000 円	244800 円	244800 円																											
20XX 年 4 月～ 20XX 年 3 月	48 回	51000 円	244800 円	244800 円																											
20XX 年 4 月～ 20XX 年 3 月	48 回	51000 円	244800 円	244800 円																											
返還の条件	<table border="1"> <tr> <th>返還の条件</th> <th>返還の回数</th> <th>初回割賦金</th> <th>割賦金</th> <th>最終割賦金</th> </tr> <tr> <td>月賦返還 1</td> <td>180 回</td> <td>13600 円</td> <td>13600 円</td> <td>13600 円</td> </tr> <tr> <td>月賦返還 2</td> <td>180 回</td> <td>13600 円</td> <td>13600 円</td> <td>13600 円</td> </tr> <tr> <td>併用返還 1</td> <td>180 回</td> <td>6800 円</td> <td>6800 円</td> <td>6800 円</td> </tr> <tr> <td>併用返還 2</td> <td>30 回</td> <td>40800 円</td> <td>40800 円</td> <td>40800 円</td> </tr> </table>						返還の条件	返還の回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金	月賦返還 1	180 回	13600 円	13600 円	13600 円	月賦返還 2	180 回	13600 円	13600 円	13600 円	併用返還 1	180 回	6800 円	6800 円	6800 円	併用返還 2	30 回	40800 円	40800 円	40800 円
返還の条件	返還の回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金																											
月賦返還 1	180 回	13600 円	13600 円	13600 円																											
月賦返還 2	180 回	13600 円	13600 円	13600 円																											
併用返還 1	180 回	6800 円	6800 円	6800 円																											
併用返還 2	30 回	40800 円	40800 円	40800 円																											

※ 第一種奨学金において、下には「定額返還方式（貸与額に応じた返還回数で算出された割賦金で返還する方式）」又は「返済回数に応じた返還方式（返済回数に応じた返還回数で算出された割賦金で返還する方式）」が適用される。

【提出用】

- 住所の印字訂正は一部のみ（例では番地のみの訂正）であっても、原則すべてを訂正してください（電話番号等の訂正の場合も同様）。
- ★ 訂正内容の誤りを防ぐために原則として全部訂正をお願いしていますが、訂正内容が確実に分かるように訂正されていれば一部訂正も不備とはしていません。ただし、**署名の訂正は一部のみでの訂正であってもすべて訂正してください。**

● **マイナンバー提出済**の奨学生本人については、現在お住いの住所（現住所）が、正しく印字されているか確認してください。

● **マイナンバー未提出**の奨学生本人については、印字されている住所、印字氏名及び署名が住民票と合致しているか確認してください。

● 奨学生本人、本人以外の連絡先は訂正印不要です。

※ 住所訂正すべきかどうかの判定等につきましては、奨学金事務担当者ページ内「返還誓約書印字住所が住民票・印鑑登録証明書と一部相違している場合（例）」をご参照ください。

添付書類

- ・連帯保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）
- ・連帯保証人の「収入に関する証明書類」（コピー可）（例：源泉徴収票、市区町村発行の所得証明書等）
- ・保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）

奨学金申込時にマイナンバー未提出の場合は、返還誓約書右下の添付書類欄に「奨学生本人の住民票」と印字されています。



104900

※ 「借入金」は、本人の選択した月額で貸与終了（予定）月まで借入した場合の金額が表示されています。「借入金」は貸与中の本人からの届出等により、増減する場合があります。

併せて返還誓約書記載事項訂正届（様式25-1,様式25-2）の添付が必要です。 ⇒次ページへ

※ 未成年用には親権者欄があります。

2-2. 【様式25-1】奨学生本人 住所訂正の場合（電話番号訂正の場合）

〔様式25-1〕（表面）※記入方法は裏面参照

返還誓約書記載事項訂正届（成年者用）

※未成年者は様式25-2を使用してください

610～、810～

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

「返還誓約書」を提出するにあたり、「返還誓約書」上で訂正（変更）又は新規に追加した内容を届け出ます。

返還誓約書に印字された日付 令和 △ 年 4 月 1 日		奨学生番号 6 X X - 0 4 - 0 0 0 0 0 0		学 籍 番 号 123456	
住所 下記 ※①参照 〒 135 - 8630 東京 江東区青海 2-2-2		電 話 番 号 03 - XXXX - 1111		携 帯 番 号 090 - XXXX - 0000	
フリガナ ショウガク タロウ		生年月日 S・H XX 年 11 月 11 日		※奨学生本人の氏名・フリガナ・生年月日の訂正（変更）には別途手続きが必要です。学校窓口に申し出てください。	
氏名 奨 学 太 郎				※返還誓約書の本人欄の訂正は、本人以外の他の者（連帯保証人等）のみの訂正が必要な場合は、二重枠線内の「日付」「奨学生番号」「フリガナ」「氏名」のみの記入が必要です。この場合本人欄の他の項目は記入しないでください。	
訂正（変更）・新規追加がある場合は該当に○印を付けて下さい。		郵便番号 住所 電話番号 携帯番号		※返還誓約書の本人欄について一部でも訂正がある場合は、この欄は全項目への記入が必要です。	
印鑑登録 都道府県		電 話 番 号 - -		携 帯 番 号 - -	
		勤 務 先 名 無職の場合、記入不要		勤 務 先 Tel - -	
		※裏面の連帯保証人の選任条件を確認の上、全てご記入ください。		電 話 番 号 - -	
		携 帯 番 号 - -		勤 務 先 名 無職の場合、記入不要	
		勤 務 先 Tel - -		※裏面の保証人の選任条件を確認の上、全てご記入ください。	
訂正（変更）事由		※続柄コードについては裏面参照のこと		電 話 番 号 - -	
現住所 〒 - 都道府県		携 帯 番 号 - -		電 話 番 号 - -	
フリガナ		生年月日 S・H 年 月 日		携 帯 番 号 - -	
氏名		続柄 続柄コード		※奨学生本人以外でなければなりません。	
訂正（変更）事由		※続柄コードについては裏面参照のこと			

●本人欄について一部でも訂正がある場合は、
本人欄は全項目への記入が必要です。

●氏名欄にアルファベットを記入することはできません。
カタカナ表記で記入してください。

氏名欄にアルファベットを記入することはできません。カタカナ表記で記入してください。

この用紙の提出のみでは訂正（変更）・新規追加はできません。必ず返還誓約書上でも訂正（変更）・新規追加を行ってください。

（右注意書欄参照）

（人的保証）

（人的保証）

（機関保証）

※未成年用（様式25-2）には親権者欄があります。

※①2020年度以降採用者は現住所（2019年度以前採用者は住民票に記載の住所）です。ただし、マイナンバー未提出者は住民票に記載の住所です。

様式25-1、様式25-2は訂正不可のため、記入誤りがあった場合は、新しい用紙に書き直してください。

(23. 4)

3. 【返還誓約書】奨学生本人 氏名訂正の場合

印紙税法
第5条に
よる印紙
は必要
ありません

【第一種人的保証】
(兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿
私は、独立行政法人日本学生支援機構奨学貸与金を下記のとおり借用いたします。
つきましては、独立行政法人日本学生支援機構貸与奨学規程その他の諸規程によって
確認した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにしたがい返還することを誓約し
ます。独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という）に提出した個人番号につい
ては、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。また、裏面の「個人信用
情報同意条項」を承認し、同意します。なお、私が借用した学資貸与金は、
第一種奨学金（無利息）であり、人的保証を選択しました。家計支持者として個人番号を提
出している連帯保証人は、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。

令和 XX 年 4 月 1 日

借用金額
¥ 2 4 4 8 0 0 0

奨学生番号 6XX-XX-XXXXXX CD 7 001 採用種別 予約

在学 日本学生支援大学

住所 〒 135 - 8630
東京都江東区青海 2-2-1

奨学生
本人
電話番号 03-XXXX-1111 携帯電話番号 090-XXXX-6666

氏名 ~~奨学太郎~~ 市谷 太郎 イチカヤ タロウ

署名 ~~奨学太郎~~ 市谷 太郎

平成 XX 年 11 月 11 日生 性別 男

貸与の 条件 (予定)	20XX 年 4 月 ~ 20XX 年 3 月	48 月	51000 円	2448000 円
	年 月 ~ 年 月	月 月	円	円
	年 月 ~ 年 月	月 月	円	円
	年 月 ~ 年 月	月 月	円	円

返還の 条件 (目安)	月賦返還 1 毎月 27 日	返還回数 180 回	初回割賦金 13600 円	割賦金 13600 円	最終割賦金 13600 円
	併用返還 2 月賦返還 1 月 月賦分 毎月 27 日 半年賦分 毎年 1・7 月の 27 日	180 回 30 回	6800 円 40800 円	6800 円 40800 円	2448000 円 40800 円
					併用返還選択時の総支払い額

★署名の訂正は一部のみの訂正であってもすべて訂正してください。

誤) 奨学太郎 市谷

正) 奨学太郎 市谷 太郎

※第一種奨学金において、下には「定額返還方式（貸与額に応じた返還回数で算出された割賦金で返還する方式）」又は「提出用」

＜奨学生本人の氏名訂正の場合＞

(1) 印字氏名を漢字・フリガナ両方とも二重線ですべて削除し、訂正後の情報を書き込む

(2) 返還誓約書の署名は、住民票の表記（＝訂正後の氏名）のとおり行う

(3) 金融機関にて振込口座名義変更を手続きさせたくて「改氏名届」（様式 3）を提出し直ちに学校でスカラ AC から改氏名を処理する

※本人の氏名訂正のみの場合「返還誓約書記載事項訂正届」（様式 25-1、様式 25-2）は提出不要です。

※改名の場合は、返還誓約書上は上記（1）及び（2）と同じ対応をとりますが、スカラ AC での改氏名処理は行わず、必要書類を提出する必要があります（【参考】改名の必要書類について「貸与奨学金事務手引」第 5 章）

住所 〒	*****	
電話番号	*****	*****
氏名	***** フリガナ	
署名	*****	
続柄	** 年 ** 月 ** 日生	
住所 〒	*****	
電話番号	*****	*****
氏名	***** フリガナ	
署名	*****	
続柄	** 年 ** 月 ** 日生	

添付書類

- 連帯保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）
- 連帯保証人の「収入に関する証明書類」（コピー可）（例：源泉徴収票、市区町村発行の所得証明書等）
- 保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）

返還誓約書記載事項訂正届
(様式 25-1、様式 25-2) の添付は
不要です。

5 / 19 ページ

※未成年用には親権者欄があります。

4. 【返還誓約書】奨学生本人 生年月日訂正の場合（性別の訂正の場合）

返 還 誓 約 書
(兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)

【第一種人的保証】

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構学貸与金を下記のとおり借用いたします。

つきましては、独立行政法人日本学生支援機構貸与奨学規程その他の諸規程によって確認した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにしたがい返還することを誓約します。独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という）に提出した個人番号については、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。また、裏面の「個人信用情報同意条項」を承認し、同意します。なお、私が借用した学貸与金は、第一種奨学金（無利息）であり、人的保証を選択しました。家計支持者として個人番号を提出している連帯保証人は、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。

令和 XX 年 4 月 1 日

借用金額	¥	2	4	4	8	0	0	0
------	---	---	---	---	---	---	---	---

奨学生番号 6XX-XX-XXXXXX CD 7 001 採用種別 予約

在学 日本学生支援大学

住所 〒 135 - 8630 東京都江東区青海 2-2-1

奨学生 本人 電話番号 03-XXXX-1111 携帯電話番号 090-XXXX-6666

氏名 (奨学 太郎) フリガナ ショウガ タロウ

署名 **奨学 太郎** 平成XX年 10月 11日 性別 男

返済の条件	返済の期日	返済回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金
月賦返済 1	毎月27日	180 回	13600 円	13600 円	13600 円
併用返済 2	月賦返済 毎月27日 半年返済 毎年1・7月の27日	180 回 30 回	6800 円 40800 円	6800 円 40800 円	6800 円 40800 円

返済の期日	返済回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金
月賦返済 毎月27日	*** 回	*** 円	*** 円	*** 円
月賦返済選択時の総支払い額				*** 円
併用返済 月賦返済 毎月27日	*** 回	*** 円	*** 円	*** 円
併用返済 半年返済 毎年1・7月の27日	*** 回	*** 円	*** 円	*** 円
併用返済選択時の総支払い額				*** 円

※返済の方法は、本返還誓約書で選択された「月賦返済」又は「月賦・半年返済併用返済」とします。但し、右に上記の返済方式が「所得減額返済方式」の場合は、「月賦・半年返済併用返済」は選択できません。割賦金額等は予定であり、確定した金額は、貸与終了後に通知するものとします。返済回数と割賦金額の計算方法は、「奨学生のしおり」に記載しております。

※給付奨学金の支援対象者が第一種奨学金の貸与を受ける際の借用金額については、裏面【返還誓約書記載事項について】の3を参照してください。

※人的保証とは連帯保証人及び保証人による保証を受ける制度。機関保証とは保証機関による保証を受ける制度をいいます。

※機構は、奨学金の貸与を受けていた者が奨学生としての身分を失った際には、「借用金額」として貸与した奨学金の差額を貸与する義務を負わないものとします。

※ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金貸与業務（返還業務を含む）のために利用されます。

この利用目的の適正な範囲内において、当該情報（奨学金の返還状況に関する情報を含む。）が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。

また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

【提出用】

<奨学生本人の生年月日訂正の場合>

(1) 返還誓約書に印字されている情報を二重線で削除し、訂正後の生年月日を記入する。

※訂正印、「返還誓約書記載事項訂正届」（様式25-1,様式25-2）は不要。

(2) あわせて、「項目訂正願（届）」（様式30）を記入のうえ、異動・補導係宛にFAX送付または郵送する。

※<奨学生本人の性別訂正の場合>も同様です。

電話番号 03-XXXX-9999 携帯電話番号 090-XXXX-8888

氏名 (機構 明子) フリガナ キョウ アキコ

署名 **機構 明子**

続柄 おば 昭和 XX 年 4 月 4 日生

勤務先 (有) 機構商店 電話番号 03-XXXX-1234

住所 〒 -

電話番号 ***** 携帯電話番号 *****

氏名 ***** フリガナ

署名 *****

続柄 ** 年 ** 月 ** 日生

住所 〒 -

電話番号 ***** 携帯電話番号 *****

氏名 ***** フリガナ

署名 *****

続柄 ** 年 ** 月 ** 日生

添付書類

- ・連帯保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）
- ・連帯保証人の「収入に関する証明書類」（コピー可）（例：源泉徴収票、市区町村発行の所得証明書等）
- ・保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）

返還誓約書記載事項訂正届

（様式25-1,様式25-2）の添付は

不要です。

※未成年用には親権者欄があります。

5-1. 【返還誓約書】連帯保証人・保証人 住所訂正の場合（電話番号訂正・生年月日訂正・続柄訂正・勤務先訂正）

<連帯保証人・保証人の住所訂正の場合>

- （1）返還誓約書に印字されている本人住所を二重線で削除し、押印欄に用いた実印を訂正印として二重線上に押す。
- （2）訂正後の情報を記入する。
- （3）「返還誓約書記載事項訂正届（様式25-1,様式25-2）」の必要事項を記入し返還誓約書に添付する。

※<連帯保証人・保証人の電話番号訂正の場合>も同様です。

※<連帯保証人・保証人の生年月日訂正の場合>も同様です。

※<連帯保証人・保証人の続柄訂正の場合>も同様です。

※<連帯保証人・保証人の勤務先訂正の場合>も同様です。

<訂正印の押し方>

- ・訂正印は二重線上に押します。
- ・訂正印は二重線それぞれに対して1つである必要はありません。
すべての二重線にいずれかの訂正印がかかっているだけで可です。
- ・訂正印同士は重なっていても構いません。
ただし、**訂正印が署名及び実印欄の押印に重ならないようにしてください。**
また署名訂正印については必ず1つ独立して押印してください。

	返 還 期 日	返還回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金
月賦返還	毎月27日	*** 回	*** 円	*** 円	*** 円
併用返還	月賦分 毎月27日	*** 回	*** 円	*** 円	*** 円
	半年賦分 毎年1・7月の27日	*** 回	*** 円	*** 円	*** 円
併用返還	併用返還選択時の総支払い額				*** 円

※返還の方法は、本返還誓約書で選択された「月賦返還」又は「月賦・半年賦併用返還」とします。但し、右に印字の返還方式が「所得連動返還方式」の場合は、「月賦・半年賦併用返還」は選択できません。割賦金額等は予定であり、確定した金額は、貸付終了後に通知するものとします。返還回数と割賦金額の計算方法は、「奨学生のしおり」に記載してあります。

※給付奨学金の支援対象者が第一種奨学金の貸付を受ける際の借付金額については、裏面【返還誓約書記載事項について】の3を参照してください。

※人的保証とは連帯保証人及び保証人による保証を受ける制度。機関保証とは保証機関による保証を受ける制度をいいます。

※機構は、奨学金の貸付を受けていた者が奨学生としての身分を失った際には、「借付金額」として貸付した奨学金の差額を貸付する義務を負わないものとします。

※ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金貸付業務（返還業務を含む。）のために利用されます。

この利用目的の適正な範囲内において、当該情報（奨学金の返還状況に関する情報を含む。）が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。

また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

※第一種奨学金において、下には「定額返還方式（貸付額に応じた返還回数で算出された割賦金で返還する方式）」又は「所得連動返還方式（機構が所得に応じて算出した割賦金で返還する方式）」のうちから、あなたが選択した返還方式が印字されています。

※第二種奨学金においては、全て貸付額に応じた返還回数で算出された割賦金で返還する方式による返還となります。

【定額返還方式（猶予年限特例）】※裏面（項番22）参照

連帯保証人	住所 810-0041 福岡県福岡市中央区大名2-9-27	電話番号 092-000-0000	携帯電話番号 090-XXXX-9999	実印
氏名 (奨学 一奨)	奨学 一郎	続柄 父	昭和 XX 年 月 1 日生	一奨郎学
勤務先	(株) 奨学機構福岡営業所	電話番号 092-000-1111		
保証人	住所 〒153-8503 東京都目黒区駒場 4-5-29	電話番号 03-XXXX-9999	携帯電話番号 090-XXXX-8888	実印
氏名 (機構 明子)	機構 明子	続柄 おば	昭和 XX 年 4 月 4 日生	明子機構
勤務先	(有) 機構商店	電話番号 03-XXXX-1234		

- 住所の印字訂正は一部のみ（例では番地のみの訂正）であっても、原則すべてを訂正してください（電話番号等の訂正の場合も同様）。
- ★訂正内容の誤りを防ぐために原則として全部訂正をお願いしていますが、訂正内容が確実に分かるように訂正されていれば一部訂正も不備とはしていません。ただし、**署名の訂正は一部のための訂正であってもすべて訂正してください。**
- ※住所訂正すべきかどうかの判定等につきましては、奨学金事務担当者ページ内「返還誓約書印字住所が住民票・印鑑登録証明書と一部相違している場合（例）」をご参照ください。



※「借付金額」は、本人の選択した月額で貸付終了（予定）月まで借付した場合の金額が表示されています。「借付金額」は貸付中の本人からの届出等により、増減する場合があります。

併せて返還誓約書記載事項訂正届
様式25-1,様式25-2の添付が
必要です。 ⇒次ページへ

※未成年用には親権者欄があります。

5-2. 【様式25-1】連帯保証人・保証人 住所訂正の場合（電話番号訂正・生年月日訂正・続柄訂正・勤務先訂正）

【様式25-1】（表面）※記入方法は裏面参照

返還誓約書記載事項訂正届（成年者用）

※未成年者は様式25-2を使用してください

610～、810～

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿 「返還誓約書」を提出するにあたり、「返還誓約書」上で訂正（変更）又は新規に追加した内容を届け出ます。

返還誓約書に印字された日付 令和 4 年 4 月 1 日		奨学生番号 6 X X - 0 4 - 0 0 0 0 0 0		学 籍 番 号	
住所 下記 ※①参照		〒 - 都道府県			
フリガナ ショウガク タロウ		生年月日 S・H			
氏名 奨 学 太 郎		姓 名			
訂正（変更）・新規追加がある場合は該当に○印を付けて下さい。 郵便番号・住所・電話番号					
印鑑登録 証明書に記載の住所		〒 810 - 0041 福岡 福岡市中央区大名2-9-27		電話番号 092 - XXX - 0000	
フリガナ ショウガク イチロウ		生年月日 S・H XX 年 / 月 / 日		携 帯 番 号 090 - XXXX - 9999	
氏名 奨 学 一 郎		続 柄 父		勤務先名 (株) 奨学機構福岡営業所	
訂正（変更）事由 誤登録による住所・電話番号訂正のため		続柄コード 111		勤務先 Tel 092 - XXX - 1111	
※続柄コードについては裏面参照のこと					
印鑑登録 都道府県		〒 -		電話番号 - -	
				携 帯 番 号 - -	
				勤務先名 -	
				勤務先 Tel - -	
裏面の保証人の選任条件を確認の上、全てご記入ください。					
話 番 号		-		-	
携 帯 番 号		-		-	
※奨学生本人以外でなければなりません。					
訂正（変更）事由				※続柄コードについては裏面参照のこと	

●「返還誓約書に印字された日付」・奨学生番号・奨学生本人の氏名（漢字及びフリガナ）の記入欄は、常に記入必須です。
※本人欄の訂正はなく、他の者のみの訂正が必要な場合、本人欄は「返還誓約書に印字された日付」・奨学生番号・氏名・フリガナのみ記入が必要です。
この場合本人欄の他の項目は記入しないでください。

●続柄コード欄は続柄と合致した裏面記載の続柄コードの番号を記入してください。

●本人欄以外（連帯保証人等）の記入欄は、訂正（変更）又は新規追加がある人物の欄のみ記入必須です（訂正又は新規追加する項目のみでなく、すべての項目への記入が必要です）。

●「訂正（変更）事由」欄には次の内容を記入してください。

◇内容訂正…訂正項目を明記してください。

例．「住所の訂正のため」「氏名の訂正のため」等

◇人物変更…変更事由を明記してください。

例．「前連帯保証人が死亡したため」「前連帯保証人が署名を拒否したため」

※①2020年度以降採用者は現住所（2019年度以前採用者は住民票に記載の住所）です。ただし、マイナンバー未提出者は住民票に記載の住所です。

様式25-1、様式25-2は訂正不可のため、記入誤りがあった場合は、新しい用紙に書き直してください。

(23. 4)

21009228A0000000000

6-2. 【様式25-1】 連帯保証人・保証人 氏名訂正の場合

【様式25-1】（表面）※記入方法は裏面参照

返還誓約書記載事項訂正届（成年者用）

※未成年者は様式25-2を使用してください

610～、810～

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿 「返還誓約書」を提出するにあたり、「返還誓約書」上で訂正（変更）又は新規に追加した内容を届け出ます。

返還誓約書に印字された日付 令和 4 年 4 月 1 日		奨学生番号 6 X X - 0 4 - 0 0 0 0 0 0		学 籍 番 号	
住所 下記 ※①参照	〒 - 都道府県				
フリガナ	セイ ショウガク		メイ タロウ		生年月日 S・H
氏名	姓 奨 学		名 太 郎		
訂正（変更）・新規追加がある場合は該当に○印を付けて下さい。 郵便番号・住所・電話番号					
印鑑登録 証明書に 記載の住所		〒 162 - 8431 東京 都道府県		新宿区市谷本村町 10 - 7	
フリガナ	セイ ショウガク		メイ ジロウ		生年月日 S・H XX 年 / 月 / 日
氏名	姓 奨 学		名 ニ 郎		続柄 父
訂正（変更）事由 誤登録による氏名訂正のため		続柄コード 111		※続柄コードについては裏面参照のこと	
印鑑登録		〒 - 都道府県		電話番号 03 - XXXX - 0000	
				携帯番号 090 - XXXX - 9999	
				勤務先名 (株) 奨学機構	
				勤務先 Tel 03 - XXXX - 1111	
				電話番号 - -	
				帯番号 - -	
				務先名 - -	
				務先 Tel - -	
面の保証人の選任条件を確認の上、全てご記入ください。					
				話 番 号 - -	
				帯 番 号 - -	
※奨学生本人以外でなければなりません。					
訂正（変更）事由				※続柄コードについては裏面参照のこと	

●「返還誓約書に印字された日付」・奨学生番号・奨学生本人の氏名（漢字及びフリガナ）の記入欄は、常に記入必須です。
※本人欄の訂正はなく、他の者のみの訂正が必要な場合、本人欄は「返還誓約書に印字された日付」・奨学生番号・氏名・フリガナのみ記入が必要です。
この場合本人欄の他の項目は記入しないでください。

●続柄コード欄は続柄と合致した裏面記載の続柄コードの番号を記入してください。

- 本人欄以外（連帯保証人等）の記入欄は、訂正（変更）又は新規追加がある人物の欄のみ記入必須です。
（訂正又は新規追加する項目のみでなく、すべての項目への記入が必要です）
- 「訂正（変更）事由」欄には次の内容を記入してください。
◇内容訂正…訂正項目を明記してください。
例、「住所の訂正のため」「氏名の訂正のため」等
◇人物変更…変更事由を明記してください。
例、「前連帯保証人が死亡したため」「前連帯保証人が署名を拒否したため」等

※①2020年度以降採用者は現住所（2019年度以前採用者は住民票に記載の住所）です。ただし、マイナンバー未提出者は住民票に記載の住所です。

様式25-1、様式25-2は訂正不可のため、記入誤りがあった場合は、新しい用紙に書き直してください。

※未成年用（様式25-2）には親権者欄があります。

7. 【返還誓約書】連帯保証人・保証人 署名・押印訂正の場合



返 還 誓 約 書
【第一種人的保証】
(兼個人情報情報の取扱いに関する同意書)

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構学貸与金を下記のとおり借用いたします。
つきましては、独立行政法人日本学生支援機構貸与奨学規程その他の諸規程による
確認した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにしたがい返還することを誓約
します。独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という）に提出した個人番号につ
いては、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。また、裏面の「個人情報

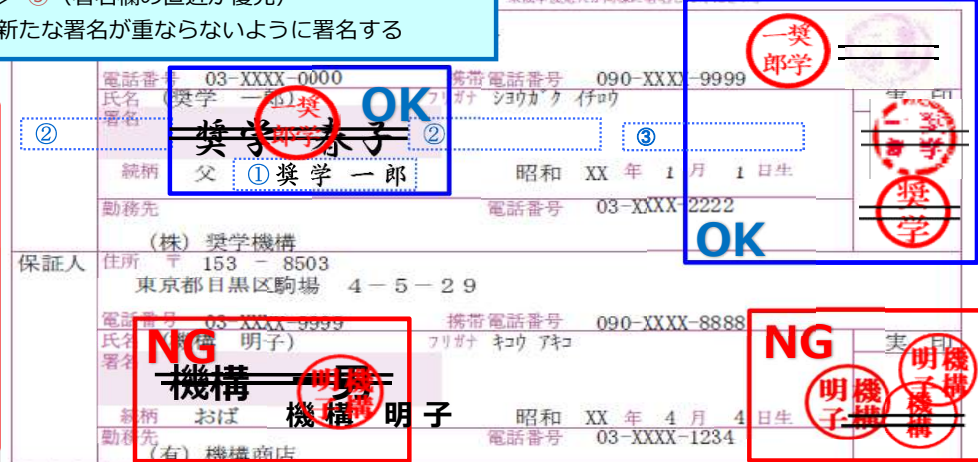
署名の訂正

1. 二重線で削除し、訂正後の人物が押印欄に押印した
実印を訂正印として二重線の上に押印する
2. 署名可能な欄内に再度署名する

① > ② > ③ (署名欄の直近が優先)
※訂正印と新たな署名が重ならないように署名する

押印の訂正

二重線で削除し、その直近かつ当該者欄内に押印する
※押印し直した印と前の印が重ならないように
※押印し直した印に二重線がかからないように



<訂正印の押し方>

- ・訂正印は二重線の上に押します。
- ・訂正印は二重線それぞれに対して1つである必要はありません。
すべての二重線にいずれかの訂正印がかかっている必要があります。
- ・訂正印同士は重なっていても構いません。

ただし、訂正印が署名及び実印欄の押印に重ならないようにしてください。
また署名訂正印については必ず1つ独立して押印してください。

署名の訂正不備

- ・訂正印と新たな署名が重なっている
- ・署名の部分訂正も不可

押印の訂正不備

- ・押印し直した印と前の印が重なっている
- ・押印し直した印に二重線がかかっている

★署名の訂正は一部のみの訂正であってもすべて訂正してください。

誤) 奨学 太郎
市 谷

正) 奨学 太郎
市 谷

添付書類

- ・連帯保証人の「印鑑登録証明書」(市区町村発行、コピー不可)
- ・連帯保証人の「収入に関する証明書類」(コピー可)(例:源泉徴収票、市区町村発行の所得証明書等)
- ・保証人の「印鑑登録証明書」(市区町村発行、コピー不可)

返還誓約書記載事項訂正届
(様式25-1,様式25-2)の添付は
不要です。

8-1. 【返還誓約書】連帯保証人・保証人 人物変更の場合

<連帯保証人・保証人の人物変更の場合>

- (1) 返還誓約書の連帯保証人（保証人）欄の印字を全て二重線で削除、変更後の人物が押印欄に用いる実印を訂正印として二重線の上に押印し、新たな連帯保証人・保証人の情報を書き込んだ上で署名・押印（実印）をする。
- (2) 「返還誓約書記載事項訂正届（様式25-1,様式25-2）」に奨学生本人及び連帯保証人（保証人）が必要事項を記入し、その者の必要書類とともに返還誓約書に添付する。

<訂正印の押し方>

- ・訂正印は二重線上に押します。
 - ・訂正印は二重線それぞれに対して1つである必要はありません。すべての二重線にいずれかの訂正印がかかっているだけで可です。
 - ・訂正印同士は重なっていても構いません。
- ただし、**訂正印が署名及び実印欄の押印に重ならないようにしてください。**
また署名訂正印については必ず1つ独立して押印してください。

★署名の訂正は一部のみの訂正であっても**すべて**訂正してください。

誤) 奨学 太郎
市谷

正) 奨学 太郎
市谷 太郎

【提出用】
 ※第一種奨学金において、下には「定額返還方式（貸与額に応じた返還回数で算出された割賦金で返還する方式）」又は「所得連動返還方式（機構が所得に連動して算出した割賦金で返還する方式）」のうちから、あなたが選択した返還方式が印字されています。
 ※第二種奨学金においては、全て貸与額に応じた返還回数で算出された割賦金で返還する方式による返還となります。
 【定額返還方式（猶予年限特例）】※裏面（項番22）参照

※本人が未成年者（18歳未満）の場合には、親権者が返還誓約書の記載内容及び機構の取扱を承認し、同意のうえ、所定の欄にそれぞれ署名してください。

連帯保証人	住所 〒162-8431 東京都新宿区市谷本村町 10-7 電話番号 03-XXXX-0000 携帯電話番号 090-XXXX-9999 氏名 (奨学 一郎) フリガナ ショウガク イチロウ 署名 奨学 一郎 続柄 父 昭和 XX 年 1 月 1 日生 勤務先 電話番号 03-XXXX-2222	実印 一奨郎学
保証人	(株) 奨学機構 住所 〒113-8503 東京都文京区長津田4259 電話番号 045-1111-1111 携帯電話番号 090-1111-2222 氏名 市谷 五郎 フリガナ シチガヤ ゴロウ 署名 機構 明子 市谷 五郎 平成X年8月8日 続柄 いとこ 勤務先 (株) 機構商事 電話番号 03-5555-1111	実印 五市郎谷 五市郎谷 五市郎谷 明子機

- 住所の印字訂正は一部のみの訂正（例では番地のみの訂正）であっても、原則すべてを訂正してください（電話番号等の訂正の場合も同様）。
 - ★訂正内容の誤りを防ぐために原則として全部訂正をお願いしていますが、訂正内容が確実に分かるように訂正されていれば一部訂正も不備とはしていません。ただし、**署名の訂正は一部のみの訂正であってもすべて訂正してください。**
- ※住所訂正すべきかどうかの判定等につきましては、奨学金事務担当者ページ内「返還誓約書印字住所が住民票・印鑑登録証明書と一部相違している場合（例）」をご参照ください。

併せて返還誓約書記載事項訂正届
 様式25-1,様式25-2の添付が
 必要です。 ⇒次ページへ

※未成年用には親権者欄があります。

8-2. 【様式25-1】連帯保証人・保証人 人物変更の場合

【様式25-1】（表面）※記入方法は裏面参照

返還誓約書記載事項訂正届（成年者用）

※未成年者は様式25-2を使用してください

610～、810～

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

「返還誓約書」を提出するにあたり、「返還誓約書」上で訂正（変更）又は新規に追加した内容を届け出ます。

返還誓約書に印字された日付 令和 4 年 4 月 1 日 奨学生番号 6 X X - 0 4 - 0 0 0 0 0 0 学 籍 番 号

住所 下記 ※①参照 〒 - 都道府県

フリガナ セイ ショウガク タロウ 生年月日 S・H 年 月 日

氏名 姓 奨 学 名 太 郎

訂正（変更）・新規追加がある場合は該当に○印を付けて下さい。 郵便番号・住所・電話番号

- 「返還誓約書に印字された日付」・奨学生番号・奨学生本人の氏名（漢字及びフリガナ）の記入欄は、常に記入必須です。
- ※本人欄の訂正はなく、他の者のみの訂正が必要な場合、本人欄は「返還誓約書に印字された日付」・奨学生番号・氏名・フリガナのみ記入が必要です。
- この場合本人欄の他の項目は記入しないでください。

印鑑登録証明書に記載の住所 〒 - 都道府県

フリガナ セイ 生年月日 S・H 年 月 日

氏名 姓 名 続柄 続柄コード

訂正（変更）事由 ※続柄コードについては裏面参照のこと

印鑑登録証明書に記載の住所 〒 226 - 8503 神奈川県 横浜市緑区長津田町 4259

フリガナ セイ イチガヤ ゴロウ 生年月日 S・H 年 月 日

氏名 姓 市 谷 名 五 郎 続柄 いとこ 続柄コード 4 4 1

訂正（変更）事由 進学届提出時に選任した人物から保証を拒否されたため ※続柄コードについては裏面参照のこと

電話番号 - -

携帯番号 - -

勤務先名 勤務先 Tel

勤務先 Tel

※裏面の連帯保証人の選任条件を確認の上、全てご記入ください。

電話番号 045 - XXXX - 1111

携帯番号 090 - XXXX - 2222

勤務先名 (株) 機構商事 勤務先 Tel

勤務先 Tel 03 - XXXX - 1111

●続柄コード欄は続柄と合致した裏面記載の続柄コードの番号を記入してください。

- 本人欄以外（連帯保証人等）の記入欄は、訂正（変更）又は新規追加がある人物の欄のみ記入必須です。（訂正又は新規追加する項目のみでなく、すべての項目への記入が必要です）

- 「訂正（変更）事由」欄には次の内容を記入してください。

◇内容訂正…訂正項目を明記してください。 例、「住所の訂正のため」「氏名の訂正のため」等

◇人物変更…変更事由を明記してください。 例、「前保証人が死亡したため」「前保証人が署名を拒否したため」等

※①2020年度以降採用

様式25-1、様式25-2は訂正不可のため、記入誤りがあった場合は、新しい用紙に書き直してください。

※未成年用（様式25-2）には親権者欄があります。

9-1. 【返還誓約書】本人以外の連絡先（機関保証）情報訂正の場合

＜本人以外の連絡先（機関保証）情報訂正の場合＞

- (1) 返還誓約書の印字を二重線で削除し、訂正後の情報を書き込む。
訂正印は不要です。
- (2) 「返還誓約書記載事項訂正届（様式25-1,様式25-2）」に必要事項を記入し、添付する。

借入金額 ¥ 2 4 4 8 0 0 0

【提出用】

※第一種奨学金において、下には「定額返還方式（貸与額に応じた返還回数で算出された割賦金で返還する方式）」又は「所得連動返還方式（機構が所得に連動して算出した割賦金で返還する方式）」のうちから、あなたが選択した返還方式が印字されています。

※第二種奨学金においては、全て貸与額に応じた返還回数で算出された割賦金で返還する方式による返還となります。

【所得連動返還方式（猶予年限特例）】※裏面（項番22）参照

※本人が未成年者（18歳未満）の場合には、親権者が返還誓約書の記載内容及び機構の諸条件を確認し、同意のうえ、所定の欄にそれぞれ署名してください。返還先は、印字に定められた返還先のみです。返還先がいない場合には、未成年者本人が返還先に署名してください。

本人以外の連絡先

住所 〒102-8431 153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29

電話番号 03-XXXX-3333 携帯電話番号 090-XXXX-7777

氏名 (奨学 太郎) 機構 次郎 フリガナ キョウ シロウ

署名 ~~奨学 太郎~~

統柄 ~~おじ~~ 機構 次郎 昭和 XX年 10月 1日

勤務先 電話番号 *****

*****記入不要*****

住所 *****

電話番号 ***** 携帯電話番号 *****

氏名 ***** フリガナ *****

署名 *****

統柄 ** 年 ** 月 ** 日生

勤務先 電話番号 *****

●住所の印字訂正は一部のみ（例では番地のみの訂正）であっても、原則すべてを訂正してください（電話番号等の訂正の場合も同様）。

★訂正内容の誤りを防ぐために原則として全部訂正をお願いしていますが、訂正内容が確実に分かるように訂正されていれば一部訂正も不備とはしていません。ただし、署名の訂正は一部のみの訂正であってもすべて訂正してください。

※住所訂正すべきかどうかの判定等につきましては、奨学金事務担当者ページ内「返還誓約書印字住所が住民票・印鑑登録証明書と一部相違している場合（例）」をご参照ください。

併せて返還誓約書記載事項訂正届
様式25-1,様式25-2の添付が
必要です。 ⇒次ページへ

※未成年用には親権者欄があります。

奨学生番号 6XX-XX-XXXXXX CD 7 001 [採用種別] 予約

在学学校 日本学生支援大学

住所 〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1

奨学生本人 電話番号 03-XXXX-1111 携帯電話番号 090-XXXX-6666

氏名 (奨学 太郎) フリガナ ショウガ タロウ

署名 奨学 太郎

平成 XX年 11月 11日生 性別 男

貸与期間	貸与月数	貸与月額	貸与総計
20XX年4月～20XX年3月	48回	51000円	2448000円
返還期日	返還回数	初回割賦金	割賦金
毎月27日	180回	13600円	13600円
月賦返還1	月賦返還時の総支払い額	2448000円	
併用 月賦分 毎月27日	***回	***円	***円
返還 半年賦分 毎年1・7月の27日	***回	***円	***円
併用返還2	併用返還時の総支払い額	***円	

注：あなたは、所得連動返還方式を選択しているため、毎年の割賦金はその前年のあなたの所得（あなたが被扶養者の場合、扶養者の所得を合算）に応じ決定されます。上記「返還の条件（目安）」に記載の内容は「借入金額」欄記載金額から算出された割賦金であり、あなた等の所得が把握できない場合に適用されます。

【重要】 1. 個人番号の提出がない場合、所得連動返還方式の適用を受けられません。
2. 所得連動返還方式は、所得に応じて割賦金が決定されるため、返還回数は変動します。

★署名の訂正は一部のみの訂正であってもすべて訂正してください。

誤) 奨学 太郎
市 谷

正) 奨学 太郎
市 谷 太郎

104900

※「借入金額」は、本人の選択した月額で貸与終了（予定）月まで借用した場合の金額が表示されています。「借入金額」は貸与中の本人からの届出等により、増減する場合があります。

9-2. 【様式25-1】 本人以外の連絡先（機関保証） 情報訂正の場合

【様式25-1】（表面）※記入方法は裏面参照

返還誓約書記載事項訂正届（成年者用）

※未成年者は様式25-2を使用してください

610～、810～

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿 「返還誓約書」を提出するにあたり、「返還誓約書」上で訂正（変更）又は新規に追加した内容を届け出ます。

返還誓約書に印字された日付 令和 4 年 4 月 1 日		奨学生番号 6 X X - 0 4 - 0 0 0 0 0 0		学 籍 番 号	
住所 下記 ※①参照		〒 - 都道府県			
フリガナ セイ ショウガク		メイ タロウ		生年月日 S・H	
氏名 姓 奨 学		名 太 郎			
訂正（変更）・新規追加がある場合は該当に○印を付けて下さい。 郵便番号・住所・電話番号					
印鑑登録証明書に記載の住所		〒 - 都道府県		電話番号 - -	
フリガナ セイ		メイ		生年月日 S・H 年 月 日	
姓 名				勤務先名 ー ー	
				勤務先 Tel ー ー	
●「返還誓約書に印字された日付」・奨学生番号・奨学生本人の氏名（漢字及びフリガナ）の記入欄は、常に記入必須です。 ※本人欄の訂正はなく、他の者のみの訂正が必要な場合、本人欄は「返還誓約書に印字された日付」・奨学生番号・氏名・フリガナのみ記入が必要です。 この場合本人欄の他の項目は記入しないでください。					
●連絡先欄に返還誓約書の同欄で署名した人物の情報を記載してください。 ●「訂正（変更）事由」欄には次の内容を記入してください。 ◇内容訂正…訂正項目を明記してください。 例．「住所の訂正のため」「氏名の訂正のため」等 ◇人物変更…変更事由を明記してください。 例．「前連絡先人物が死亡したため」等					
訂正（変更）事由					
現住所 〒 153 - 8503		東京 都道府県 目黒区駒場 4-5-29		電話番号 03 - XXXX - 3333	
フリガナ セイ キコウ		メイ ジロウ		生年月日 S・H XX 年 1 月 1 日	
氏名 姓 機 構		名 次 郎		携帯番号 090 - XXXX - 7777	
				※奨学生本人以外でなければなりません。	
訂正（変更）事由 前連絡先人物が死亡したため		続柄 おじ		続柄コード 4 3 1	
				※続柄コードについては裏面参照のこと	

※①2020年度以降採用者は現住所（2019年度以前採用者は住民票に記載の住所）です。ただし、マイナンバー未提出者は住民票に記載の住所です。

様式25-1、様式25-2は訂正不可のため、記入誤りがあった場合は、新しい用紙に書き直してください。

9-3. 【保証依頼書】訂正の場合

<保証依頼書訂正の場合>

誤った部分を二重線で削除し、各欄内に正しい事項を記入してください。
訂正印は不要です。

住所は「現住所」を記入してください。

署名の一部訂正・部分訂正は不可です。
全てを二重線で消して訂正してください。

誤) ~~奨学 太郎~~
市谷

正) ~~奨学 太郎~~
市谷 太郎

(機構・協会用)

① 保証依頼書(兼保証委託契約書)

申込日 令和XX 年 4 月 1 日

奨学金の貸与を申し込むにあたり、機構に対するインターネットに
びに確認書の記載内容により申込みをする奨学金の貸与(返還)について保証
事項を確認したうえで、公益財団法人日本国際教育支援協会(以下「協会」
の場合、機関保証への加入が無効となっても異議はありません。

- ・奨学金は責任を持って返還する必要がある(保証料を支払うことで返還が免除されることはない)。
- ・奨学金の返還が困難な場合、救済制度(減額返還、返還期限猶予)がある。
- ・奨学金の返還を一定期間延滞した場合、私の代わりに協会が機構に対し返済する(これを代位弁済という)、その後私は協会に
対しその分を返済しなければならない。
- ・代位弁済が行われるとその情報が個人信用情報機関に登録され、延滞情報が登録された時と比べクレジットカードや住宅ローン等
の利用に、より厳しい制約を受けることがある。

を行い、毎月の貸与額は、真に必要な額を選択している。

学 校 名	学 校 種 別	学 科・課 程	学 科・専 攻・研 究 科	奨 学 生 番 号
日本学生支援大学	大学(学部)	経済	経済	6XX04000000
フリガナ	大学(学部)	シウガク	タロウ	学 籍 番 号
氏 名	奨学 太郎	生 年 月 日	△ 20XX 年 11 月 11 日	
現 住 所	〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1	電 話 (自宅・携帯)	090 (XXXX) 0000	

② 保証料支払依頼書

独立行政法人 日本学生支援機構理事長 殿
公益財団法人 日本国際教育支援協会理事長 殿

上記保証依頼書による保証委託契約に基づいて、私が公益財団法人日本国際教育支援協会に支払うべき保証料については、
奨学金の交付の際に貸与金額から独立行政法人日本学生支援機構があらかじめ差し引いて支払うこととしてください。

本人(自署)	氏 名 (必ず記入) (同上記入は不可)
	奨学 太郎

(注) この保証依頼書及び保証料支払依頼書については、返還誓約書と同時に学校に提出してください。

本書にご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、公益財団法人日本国際教育支援協会(以下「協会」という。)が行う保証業
務及び独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」という。)が行う奨学金貸与業務(返還業務を含む。)のために利用されます。
この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む。)が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じ
て提供されますが、その他の目的には利用されません。
機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が協会に提供されます。

(学校使用欄)

学 校 番 号	区 分
10490000	

(機構・協会用) (2023.04)

保証依頼書(兼保証委託契
約書)の申込日と保証料支
払依頼書の依頼日を訂正す
る場合は、二重線で訂正し
てください(訂正印は不要
です)。

訂正があった場合は、二重
線で訂正してください(訂
正印は不要です)。
なお、生年月日を西暦で記
載した場合、訂正が必要で
す。

電話(自宅・携帯)のいづれ
かを選択して○で囲い、番号
を記入してください。

※未成年用には親権者欄があります。

10-1. 【返還誓約書】 人的から機関への保証変更の場合

＜人的から機関への保証変更の場合＞

- (1) 奨学生本人署名欄に、奨学生本人が自筆で署名してください。
- (2) 連帯保証人・保証人欄に既に署名押印がされている場合は、二重線で削除をしてください。訂正印は必要ありません。
- (3) 「本人以外の連絡先欄」を作成する。
- (4) 本人以外の連絡先人物署名欄に、連絡先となる人物が自筆で署名してください。
- (5) 「返還誓約書記載事項訂正届（様式25-1,様式25-2）」に必要事項を記入し、添付する。
- (6) 返還誓約書提出期限内に**約定管理係宛**に送付する。

奨学生番号 在学学校	6XX-XX-XXXXXX 日本学生支援大学	CD	7	001	採用種別	予約
住所	〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1					
奨学生本人 電話番号	03-XXXX-1111	携帯電話番号	090-XXXX-6666			
氏名 署名	(奨学 太郎)		フリガナ ショウカク タロウ			
	奨学 太郎		平成 XX 年 11 月 11 日生 性別 男			
貸与の条件 (予定)	20XX 年 年 年 年					
返還の条件 (目安)	☒ 月賦返還 1 ☐ 併用返還 2					

●返還誓約書の住所は、申込時にマイナンバーを提出済の奨学生本人の場合、「現住所」が印字されており、保証の変更依頼書と一致する必要があります。

※申込時にマイナンバー未提出の奨学生本人の場合、「住民票記載住所」が印字されます。この場合、奨学生本人住所は保証の変更依頼書と一致している必要はありません。

- 「月賦返還1」または「併用返還2」を選択し、
チェックボックスに✓を記入してください

- 返還誓約書上には「本人以外の連絡先」欄が無いので、右枠下の「***」欄に「連絡先」と記入して、「本人以外の連絡先」欄の代わりにしてください。
- なお、押印と住所等の記入は不要です。

※第一種奨学金において、下には「定額返還方式（貸与額に応じた返還回数で算出された前貸金で返還する方式）」又は「所得活動返還方式（機構が所得に活動して算出した前貸金で返還する方式）」のうちから、あなたが選択した返還方式が印字されている。

※第二種奨学金

【定額返還方式】

※本人が卒業後、新卒後とは異なる返還方式となる。

【提出用】

●連帯保証人・保証人欄に既に署名押印がされている場合は、二重線で削除ください。訂正印は必要ありません。

連帯保証人	電話番号 03-XXXX-0000 氏名 (奨学 一郎) 署名 <u>奨学 一郎</u>	携帯電話番号 090-XXXX-9999 氏名 ショウガク イチロウ 実印 <u>奨学 一郎</u>
	続柄 父 昭和 XX 年 1 月 1 日生 勤務先 (株) 奨学機構 住所 〒 153 - 8503 東京都目黒区駒場 4-5-29 電話番号 03-XXXX-2222 携帯電話番号 090-XXXX-8888 氏名 (機構 明子) 署名 <u>機構 明子</u>	実印 <u>機構 明子</u>
保証人	住所 〒 153 - 8503 東京都目黒区駒場 4-5-29 電話番号 03-XXXX-9999 携帯電話番号 090-XXXX-8888 氏名 (機構 明子) 署名 <u>機構 明子</u>	実印 <u>機構 明子</u>
	続柄 おば 昭和 XX 年 4 月 4 日生 勤務先 (有) 機構商店 住所 〒 153 - 8503 東京都目黒区駒場 4-5-29 電話番号 03-XXXX-1234 携帯電話番号 090-XXXX-5678 氏名 (機構 明子) 署名 <u>機構 明子</u>	実印 <u>機構 明子</u>
本人のいる	住所 〒 153 - 8503 東京都目黒区駒場 4-5-29 電話番号 03-XXXX-9999 携帯電話番号 090-XXXX-8888 氏名 (機構 明子) 署名 <u>機構 明子</u>	実印 <u>機構 明子</u>
本人の住居と	住所 〒 153 - 8503 東京都目黒区駒場 4-5-29 電話番号 03-XXXX-9999 携帯電話番号 090-XXXX-8888 氏名 (機構 明子) 署名 <u>機構 明子</u>	実印 <u>機構 明子</u>

●署名欄の余白に連絡先となる人物が自筆で署名してください。

連絡先

続柄

奨学 一郎

実印

添付書類

- 連帯保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）
- 連帯保証人の「収入に関する証明書類」（コピー可）（例：源泉徴収票、市区町村発行の所得証明書等）
- 保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）



104900

併せて返還誓約書記載事項訂正届
様式25-1,様式25-2の添付が
必要です。 ⇒次ページへ

※未成年用には親権者欄があります。

10-2. 【様式25-1】 人的から機関への保証変更の場合

【様式25-1】（表面）※記入方法は裏面参照

返還誓約書記載事項訂正届（成年者用）

※未成年者は様式25-2を使用してください

610～、810～

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿 「返還誓約書」を提出するにあたり、「返還誓約書」上で訂正（変更）又は新規に追加した内容を届け出ます。

返還誓約書に印字された日付 令和 △ 年 4 月 1 日		奨学生番号 6 X X - 0 4 - 0 0 0 0 0 0		学 籍 番 号	
住所 下記 ※①参照		都道府県			
フリガナ	セイ ショウガク	メイ タロウ	生年月日	S・H	
氏名	姓 奨 学	名 太 郎			
訂正（変更）・新規追加がある場合は該当に○印を付けて下さい。			郵便番号・住所・電話番号		
印鑑登録証明書に記載の住所		都道府県		電話番号	
フリガナ	セイ	メイ	生年月日	S・H	年 月 日
氏名	姓	名	続柄	続柄コード	
訂正（変更）事由			※続柄コードについては裏面参照のこと		
印鑑登録証明書に記載の住所		都道府県		電話番号	
●連絡先欄に返還誓約書の同欄で署名した人物の情報を記載してください。					
●「訂正（変更）事由」欄には次の内容を記入してください。 ◇保証変更…変更事由を明記してください。 例、「保証変更をするため」等					
訂正（変更）事由			※続柄コードについては裏面参照のこと		
現住所	〒 162 - 8431	東京	都道府県	新宿区市谷本村町 10-7	
フリガナ	セイ ショウガク	メイ イチロウ	生年月日	○ H	XX 年 1 月 1 日
氏名	姓 奨 学	名 一 郎	続柄	父	続柄コード 111
訂正（変更）事由 保証変更をするため			※続柄コードについては裏面参照のこと		

●「返還誓約書に印字された日付」・奨学生番号・奨学生本人の氏名（漢字及びフリガナ）の記入欄は、常に記入必須です。
※本人欄の訂正はなく、他の者のみの訂正が必要な場合、本人欄は「返還誓約書に印字された日付」・奨学生番号・氏名・フリガナのみ記入が必要です。
この場合本人欄の他の項目は記入しないでください。

●連絡先欄に返還誓約書の同欄で署名した人物の情報を記載してください。
●「訂正（変更）事由」欄には次の内容を記入してください。
◇保証変更…変更事由を明記してください。 例、「保証変更をするため」等

●続柄コード欄は続柄と合致した裏面記載の続柄コードの番号を記入してください。

※①2020年度以降採用者は現住所（2019年度以前採用者は住民票に記載の住所）です。ただし、マイナンバー未提出者は住民票に記載の住所です。

様式25-1、様式25-2は訂正不可のため、記入誤りがあった場合は、新しい用紙に書き直してください。

※未成年用（様式25-2）には親権者欄があります。

10-3. 【保証の変更依頼書】 人的から機関への保証変更の場合

(協会提出用)

①保証の変更依頼書(兼保証委託契約書)

(人的保証から機関保証への変更)

<保証の変更依頼書訂正の場合>

誤った部分を二重線で削除し、各欄内に正しい事項を記入してください。

訂正印は不要です。

申込日 令和 XX 年 4 月 1 日

という。)に保証を依頼するにあたり、現在、債務の整理(任意整理、破産、再生)にないことを誓約し、独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」という。)の記載内容による奨学金の貸与(返還)について保証することを、思したうえで、協会に委託します。
た場合や、本手続時に債務整理状態にあったことが判明した場合、機関保証料を支払うことにより、私が選任した機構に対する連帯保証人及び保証及び保証管理に必要な情報を協会に提出することに同意します。

【確認事項】

- ・奨学金は、私本人が自分の意思と責任により申込みを行い、毎月の貸与額は、真に必要な額を選択している。
- ・奨学金は責任を持って返還する必要がある(保証料を支払うことで返還が免除されることはない)。
- ・奨学金の返還が困難な場合、救済制度(減額返還、返還期間猶予)がある。
- ・奨学金の返還を一定期間延滞した場合、私の代わりに協会が機構に対し返済する(これを代位弁済という。)、その後私は協会に対しその分を返済しなければならない。
- ・代位弁済が行われるとその情報が個人信用情報機関に登録され、延滞情報が登録された時と比べクレジットカードや住宅ローン等の利用に、より厳しい制約を受けることがある。

学校名	学部・課程・分野	学科・専攻・研究科	奨学生番号
日本学生支援大学	経済	経済	6XX040000000
学校の種別	学年	入学年度	学籍番号
フリーガナ ショウガク タロウ	2022	11 月 11 日	03-XXXX-1111
氏名	奨学太郎	2022	090-XXXX-0000
現住所	〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1		
保証料使用理由(該当のチェックボックスに印を入れてください。)	機関保証への変更月		
☐ 連帯保証人からの保証が、本人に資のないやむを得ない事由により受けられなくなり、新たな連帯保証人も選任できないため。	変更月を記入してください。	令和 年 月 日	
☐ 保証人(当初予定していた者も含む)からの保証が、本人に資のないやむを得ない事由により受けられなくなり、新たな保証人も選任できないため。	※当該奨学金番号が貸与中の場合は、記入不要です。万一記入がある場合は削除して記載します。		

住所は「現住所」を記入してください。

署名の一部訂正・部分訂正は不可です。全てを二重線で消して訂正してください。

誤)

奨学太郎
市谷



正)

奨学太郎
市谷太郎



②保証料支払依頼書

独立行政法人 日本学生支援機構理事長 殿
公益財団法人 日本国際教育支援協会理事長 殿
上記保証の変更依頼書(兼保証委託契約書)による保証委託契約に基づいて、私が機関保証へ変更後、公益財団法人日本国際教育支援協会に支払うべき保証料については、奨学金の交付の際に貸与金額から独立行政法人日本学生支援機構があらかじめ差し引いて支払うこととしてください。

本人(自署) 氏名 奨学太郎

1. 交付済奨学金に係る約款第4条第3項(裏面参照)の保証料の支払いは、振込みによる方法(振込手数料は申込者の負担)となります。この依頼書を提出後、協会より申込者あてに、保証料、振込口座、期限等をお知らせする通知書をお送りします。通知書のとおりお支払いいただくことにより、機構に対する連帯保証人及び保証人の保証債務は解除されます。なお、お支払いが通知書記載の期限を過ぎた場合又は振込額が保証料に満たなかった場合は、保証の変更ができませんので支払額を返戻します。
2. 現住所には、通知書の送付先住所を記載してください。
3. 今後交付される奨学金に係る保証料は、原則毎月の奨学金から差し引いて支払うものとします。
4. 奨学金の貸与を終了している場合は、保証料支払依頼書及び学校使用欄を記入する必要はありません。
5. 本依頼書は機構に提出してください。ただし、奨学金貸与の場合は学校を通じて提出してください。

本書にご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、公益財団法人日本国際教育支援協会(以下「協会」という。)が行う保証業務及び独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」という。)が行う奨学金貸与業務(返還業務を含む。)のために利用されます。
この利用目的の適正な範囲において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む。)が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。
機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が協会に提供されます。

(学校使用欄)
学校番号 区分
10490000

(協会提出用) (2023.04)

保証の変更依頼書(兼保証委託契約書)の申込日と保証料支払依頼書の依頼日を訂正する場合は、二重線で訂正してください(訂正印は不要です)。

訂正があった場合は、二重線で訂正してください(訂正印は不要です)。なお、生年月日を西暦で記載した場合、訂正が必要です。

※未成年用には親権者欄があります。